

## 12月8日 presentation1 Group2

このセッションでは、3人の参加者がこの8週間で学んだことを5つの大きな括りで発表しました。

まず、Jameelさんが自分のプロジェクトを紹介し、教師のモチベーションの低下や学習成果の低さといった問題を指摘しました。また、学校に対する課題解決支援プログラムといった日本の教育に感銘を受けたと述べました。プロジェクトでは、PDMを活用した「PPPによるカラチ地域の農村部の小学校のインフラ整備と教育の質の向上」を提案しました。また、今回の研修で学んだことを母国に持ち帰ることができることも述べていました。例えば、日本の教育が教師の研修に力を入れていることについて、このような研修は自国にはなく、自国の教師のモチベーションを高めるためにこのアイデアは役に立つのではないかと考えているとのことでした。

また、リディアさんからも報告があり、今回の研修で気づいたことは、自国では最適な戦略が提供されていないということで、これからの計画を練っていくとのことでした。さらに、台湾の教授法から、その方法を行うことが重要かつ実践的であると考え、自分の体験と結びつけることができたことと述べました。

さらに、Amidouさんは、「教員研修で学習回復力を高める」ためのプロジェクトを自国の状況に合わせて企画したそうです。

最後に、吉田先生から最終発表に向けたアドバイスがあり、参加者が発表する際に必要なことについて確認を行いました。

